



■会長標語■

slow and steady WEST

—ゆっくり、着実に行動しよう—

2005-2006 年度

国際会長主題 “ Be Y smen in Deed not Y smen in Need ” “ 求めるワイズから行動するワイズへ ”

アジア会長主題 “ Lead by your own Action ” “ 行動するリーダーになろう ”

西日本区理事主題 “ GO Forward with Love and Courage ” - すずめ 愛と勇気をもって -

会長 中原一晃 副会長 河合久美子 書記 松本忠正 安平知史 会計 牧野万里子

強調月間

MENETTE

今月の聖句

「神の国を何にたとえようか。どのようなたとえで示そうか。それは、からし種のようなものである。土に蒔くときには、地上のどんな種よりも小さいが、蒔くと、成長し、どんな野菜よりも大きくなり、葉の陰に空の鳥が巣を作れるほど大きな枝を張る。」 マルコによる福音書 第4章30～32節

25周年記念誌発行を終えて

25周年記念誌発行委員長 寺井幸生



昨年の9月初め、(故)中瀬ワイズのお見舞いに日赤病院を訪れた時に、記念誌発行の会話になり、20周年記念誌の思い出を楽しく話してくれたのがついこの間のように思い出されます。その時に記念誌発行委員にお願いし快く引き受けてくれました。「中瀬さん、20周年記念誌みたいな派手な

記念誌は無理やけど、手作りできっちりした記念誌を作るし手伝ってや、待ってるで！」の言葉で別れましたがそれが最後になりました。約束を果たしてもらえず逝ってしまった事が残念ですが、(故)中瀬ワイズにこの記念誌を捧げたいと思います。ウエスト記念誌は過去5周年毎に4回発行されており、今回で5回目の発行となります。過去の記念誌は統一された内容で編集されており読みやすいものとなっていますので、今回も過去の記念誌に沿ったもので編集することを委員会で決定し進めました。今年1月より委員会を開催し、発行部数、印刷屋の選定、予算の検討、作業内容、役割分担等を決定し、編集、校正を繰り返し進めて行きましたが、過去のパソコンデータが全くない現状でしたので各委員分担して25年分のデータの打込み

作業から進めました。並行して原稿依頼、回収、打込み原稿の校正、表紙の作成(中原敏貴コメント作成)、英文原稿の翻訳、写真の編集等、プロ顔負けの作業を委員全員で行い、印刷、製本のみを印刷屋にて行い、低コストで発行出来ました事は各委員の労力、努力の賜物です、あらためてお礼申します。クラブの発展にはそのクラブの歴史を知る事は大変重要なことであると思います、強いクラブにはしっかりと歴史があります。記念誌発行の意味は過去の歴史を忠実に現在に伝え未来の発展に役立つように繋げる事が大きな目的です。正しいウエストの歴史を伝えるには正確な資料が必要です、クラブに於いては過去のプリテン、記念誌が資料の一つとなりますが記録もれや、不正確な記録が記載されていると大変です、過去の役員会の資料等を引っ張り出し調べて行きます、それでも分からないときは各メンバーの記憶に頼るしかありませんが人間の記憶はあてになりません、今回の記念誌作成作業に於いても最後まで苦労した課題でした。そして改めて毎月発行のプリテンの重要性、詳細な記録(役員会での十分な議案協議と報告等)、データ化の必要性をあらためて痛切に感じた半年でした。メンバーみなさんにはこの記念誌を飾り物にしないで、ウエストの輝く過去を見て頂き、委員会活動に、広報に、会員勧誘にとウエスト30年、40年と続いていくであろう未来に大いに有効に利用して頂き、役立てて頂く事をお願いします。最後に記念誌発行にご協力いただいた全ての関係者各位に感謝申し上げます。

9月在籍者

会 員	第一例会	第二例会	100%	切手	0.Pt	第一例会	ネットファンド*
28名	炒 20名	21名	(メイキャップ誌)	現金	0.Pt	18,290円	0円
広義・功労会員	炒 1名	2名				第二例会	
0名	コメント	名				16,000円	
	ビジター	名	前月出席率	累計			ファンド*
合 計	ゲスト 5名	4名	修正	切手	0.Pt	累計	年間合計
名	計 26名	27名	なし	現金	0.Pt	45,290円	円

